



一生懸命ゴールを目指せ

スポーツの秋、市内各所で運動会

9月18日、晴れ渡った青空の下、市内8つの小学校で運動会が開催されました。

その中の一つ、ひたち野うしく小学校では、「全力疾走～流した汗は努力の証～」というスローガンを掲げ、初めての運動会が行われました。

2年生の種目「デカパン競走」では、大きなパンツ(デカパン)に2人ずつが入り、4つのチームでゴールへ疾走。友達と一緒に息を合わせて楽しい思い出ができました。



市民憲章

1. 水と緑を愛し 美しいまちをつくりましょう
1. 未来をのぞみ 明るいまちをつくりましょう
1. 心をやさしく 福祉のまちをつくりましょう
1. 日日ははげみ 豊かなまちをつくりましょう
1. 笑顔をやさず 平和なまちをつくりましょう

広報うしく

2010.11.1

USHIKU CITY NEWS

第1036号
茨城県牛久市

主な内容

◆保健センター通信…2P

- ・子宮頸がん・肺炎球菌 予防接種の助成をはじめます！
- ・歯周疾患検診を受けましょう！

◆口腔教室で誤嚥性肺炎を予防しよう！…5P

◆11月は児童虐待防止推進月間です…6P

◆リ・ボーン…7P

- ・パパといっしょにクッキング in 牛久を開催します！

◆消防団 NEWS…8P

- ・分団紹介④

◆牛久のわんこ…9P

◆ドクターカー運用について…9P

◆としょかん…10P

- ・ブックスタートボランティア募集！

◆体育協会だより、文化協会だより…11P

- ・第19回牛久市体育協会エンジョイフェスティバル、加盟団体紹介…生花みどり会

◆新・牛久ごみニュース…12P

- ・11月は県が定める不法投棄防止強調月間です

◆消費生活センターだより…13P

- ・借金にお悩みの方 無料法律相談会開催のお知らせ

◆みんなの農業…13P

- ・38組が梨のオーナーに

◆歴史・読み物 昔の牛久…14P

- ・「住井すゑとその文学の里(五十七)」

◆話題・街にひろう…15P

- ・「体育の日」に市民体育祭
- ・百歳の長寿をお祝い

◆暮らしの情報…19P

- ・第94回うしくゴッ多市出店募集
- ・牛久市環境美化の日
- ・野焼きについて
- ・平成23年度保育園入園児童募集

◆今月のたいへんよくできました…30P

- ・ひたち野牛久幼稚園のお友だち

中学生対象

65歳以上対象

子宮頸がん・肺炎球菌 予防接種の助成を始めます！

近年、任意の予防接種が次々に認可され、医療機関で接種ができるようになってきました。しかし、任意接種のため、自費で接種しなければなりません。

牛久市では多くの方への接種機会の確保や、健康を守るために任意の予防接種の費用助成を実施しています。平成19年におたふくかぜ予防接種を、平成20年にはみずぼうそう予防接種の助成を開始しました。

そして、今回、子宮頸がん予防接種・肺炎球菌予防接種の助成を開始します。予防接種の意義を理解の上、多くの方に接種していただきたいと思っております。

保健

センター
通信

市健康管理課(保健センター内)
☎内線1742~1744

子宮頸がん予防にはワクチン接種と定期検診が重要です！

子宮頸がん予防接種費用助成について

対象者 中学1年生～3年生女子(平成23年度以降は中学1年生女子対象)

助成額 全額助成(1回あたり15,500円 一人あたり3回 計46,500円)

※対象者へは、ご案内・予診票を11月上旬に通知します。(公立校の方は、学校を通じて配布。私立校の方は郵送します。)

子宮頸がん予防ワクチンについて

発がん性 HPV の感染を防ぐワクチンがあります。

子宮頸がん予防ワクチンは、すべての発がん性 HPV (ヒトパピローマウイルス) の感染を防ぐものではありませんが、特に、子宮頸がんから多く見つかる HPV16型・18型の2つのタイプの発がん性 HPV の感染を防ぐことができます。

子宮頸がん予防ワクチンを接種しても、HPV16型および HPV18型以外の発がん性 HPV の感染は予防できません。また、接種時に発がん性 HPV に感染している人に対して、感染しているウイルスを排除したり、発症している子宮頸がんや前がん病変(がんになる前の異常な細胞)の進行を遅らせたり、治療することはできません。

子宮頸がんとは

子宮頸がんはすべての女性に起こりうる病気です。

子宮頸がんは、どの年代の女性にも見られますが、特に最近20～30歳代の女性に急増していて、年間約15,000人の女性が発症していると報告されています。

子宮頸がんは初期の段階ではほとんど自覚症状が無いため、しばしば発見が遅れます。発見されたときには、病気が進行していることもありますので、予防と早期発見が重要となります。

子宮頸がん予防接種講演会

今回、子宮頸がん予防接種の公費助成を開始するにあたり、子宮頸がんおよび予防接種に対する理解を深めていただくために講演会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 12月5日(日)午後1時30分～3時
(午後0時30分～開場)

場所 市保健センター研修室(2階)

講師 長田佳世先生(つくばセントラル病院)

定員 100人

申し込み方法 電話または市保健センター窓口でお申し込みください。

申込締め切り日 12月3日(金)

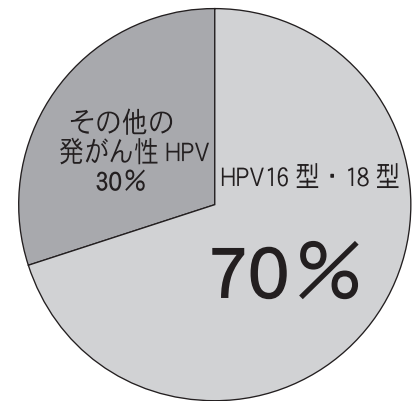
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申し込み・問い合わせ 市健康管理課(市保健センター内) ☎内線1743

子宮頸がんの原因は

子宮頸がんは発がん性 HPV の感染が原因です。

発がん性 HPV は、性交経験のある女性の約80%が一生に一度、感染するといわれる、とてもありふれたウイルスです。発がん性 HPV は15種類ほどのタイプがあり、その中でも HPV16型、18型は子宮頸がんから多くみつかるといわれるタイプで、約70%を占めています。発がん性 HPV は感染しても多くの場合、感染は一時的で、ウイルスは自然に排除されますが、感染した状態が長い間続くと、数年～十数年かけて前がん病変(がんになる前の異常な細胞)を経て子宮頸がんを発症することがあります。



子宮頸がん患者から見つかる発がん性 HPV の割合

20歳を過ぎたら、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

子宮頸がん予防接種は、すべての発がん性 HPV 感染を防ぐものではありません。感染を防ぐためには、予防接種だけでなく定期的に検診を受けることが大切です！
(検診をご希望の方は、市保健センターへご連絡ください)

肺炎予防のために65歳以上の方は肺炎球菌予防接種が有効です！

肺炎球菌予防接種費用助成について

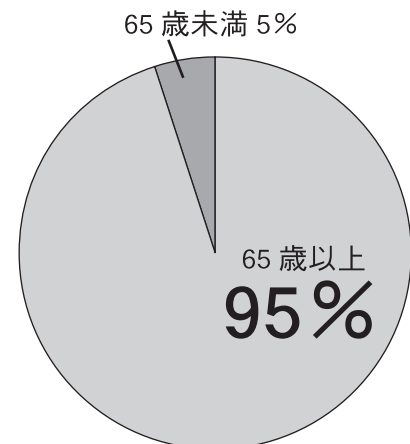
対象者 ①65歳以上の方、②60歳以上65歳未満の身体障害者手帳内部障害1級の方

助成額 3,000円公費負担。3,000円を超える分は自己負担となります。

※対象者へは、ご案内・予診票を11月上旬に郵送します。※費用助成は、生涯1回のみです。

肺炎球菌予防接種について

- ・ 予防接種は、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し重症化を防ぎます。(すべての肺炎を予防するものではありません。)
- ・ 接種してから免疫(抗体)ができるまで、平均でおよそ3週間ほどかかります。
- ・ 1回の接種で5年以上免疫が持続するといわれています。



肺炎が原因で亡くなる方の年齢割合

※厚生労働省：人口動態統計年報
主要統計表(平成20年)より

肺炎の原因菌は

肺炎の主な原因菌1位が肺炎球菌です。

肺炎は、日本人の死因の第4位です。また、肺炎で亡くなっている方の約95%が65歳以上の方です。

肺炎予防のために

1. 規則正しい健康的な生活を心掛けましょう
2. 禁煙をしましょう
3. 誤嚥(ごえん)を防ぎましょう
4. 口の中を清潔に保ちましょう
5. 基礎疾患を治療しましょう
6. 予防接種を受けましょう

歯周疾患検診を受けましょう！

節目検診！このチャンスをお見逃しなく！！

検診の対象者は…

30歳・40歳・50歳・60歳・70歳・80歳の節目の方

(平成23年3月31日現在)



歯周疾患検診は、牛久市歯科医師会すべての医療機関の協力のもと実施しています。右のマークがある歯科医療機関で受診してください。



牛久市歯科医師会のマーク

歯周疾患検診は、10年に1度の節目検診です。歯周疾患検診では主に歯周病の進行具合を確認し、お口の状態を良くするためのアドバイスを行います。自覚症状が少なく普段なかなか歯医者さんに行かない人こそ、この機会をぜひご利用ください！

市は、平成21年度歯周疾患検診の受診者数は茨城県下1位でした。この機会にぜひ、あなたのお口の状態を確認してみませんか？対象となる方には、5月上旬ごろ受診券をお送りしています。

また、対象となる方で受診してない方には、お知らせのながきをお送りします。

歯周病って？どんな病気？

歯周病は、歯周病菌という細菌が出す毒素によって、歯茎がはれたり、歯を支えている骨(歯槽骨)が溶けてしまう病気です。痛みなど自覚症状があまりないまま進行し、歯茎の状態が悪化してしまふことが特徴です。症状が出たときは手遅れで、歯を抜かなくてはならない、などということになりかねません。

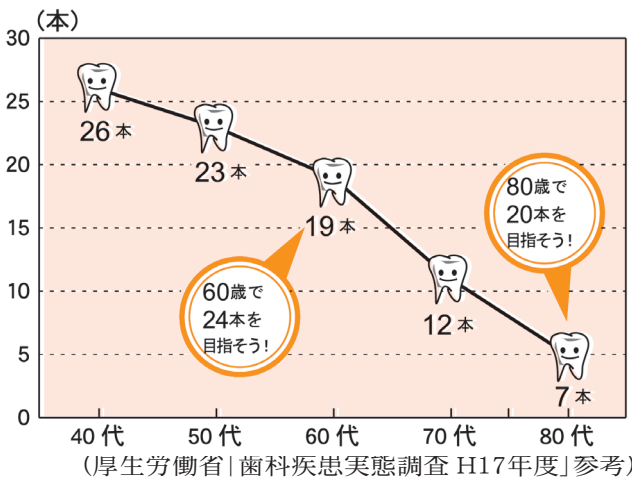
また、さまざまな病原菌が出す

毒素が口から体を回り、さまざまな臓器にも悪い影響を与えます。

成人の歯の数…年とともに歯が抜けていく!?!?

歯を失う大きな原因は、虫歯と歯周病です！中高年の8割以上が歯周病にかかっているといわれています。「8歳になっても20本以上自分の歯を保とう」8020運動にもあるように、丈夫な歯と歯茎があなたの体の健康も守ってくれます。

問い合わせ 市健康管理課(市保健センター内) ☎内線1742



人権週間(12月4日～10日)

12月7日には、特設人権相談所が開設されます

昭和23年(1948年)12月10日、国連総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、毎年12月10日は「人権デー(Human Rights Day)」と定められました。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「人権週間」として各種の人権啓発活動を行っています。人権週間に当たり、人権は自分と同じようにほかの人にもあることを考え、お互いに相手の立場を考え、豊かな人間関係をつくりましょう。

なお、市では人権週間にあわせて特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が人権にかかわる心配ごとや困りごとの相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。

日時 12月7日(火)午前10時～午後3時

場所 市保健センター研修室(2階)

問い合わせ 市社会福祉課 ☎内線1771

お口が渴いて
いませんか？

ごえん 口腔教室で誤嚥性肺炎を予防しよう！

皆さんは、お口の中が渴きやすい(主な症状は表1参照)ということはありませんか？

お口の中が渴くことを「口腔乾燥症」といいます。原因としては、だ液量の低下であり、予備軍を含めると4人に1人がこの病にかかっているといわれています。だ液は口の中にあるだ液腺という袋状の組織から分泌されており、自律神経によりだ液量が調節されています。しかし、過度のストレスや疲労などにより自律神経が乱れると分泌量が減少してしまいます。また、加齢によってもだ液腺が萎縮してしまい、だ液分泌量が減少してしまいます。

表1 主な症状

- ・口が渴く ・口がカラカラになる ・食べ物が飲み込みにくい ・口が粘って話しにくい ・味覚異常
- ・口の中が熱い感じがする ・水が飲みたい ・口の中がネバネバする ・夜間に起きて水を飲む
- ・乾いたものがかみにくい ・舌がザラザラする ・舌が痛い ・入れ歯が入ってられない など

だ液量が減少すると…

健康な方は、一日に1~1.5リットルのだ液が分泌されていますが、少なくなるとさまざまな症状を引き起こしてしまいます。だ液の働きで一番重要なのが、抗菌作用です。口から入るウイルスや歯周病菌を撃退することなどですが、少なくなると細菌が繁殖しやすくなり、何度も風邪をひいたり、歯をほとんど抜かなければならない事態に陥ってしまいます。

将来的には命取りに！

65歳以上の死因で、第1位のがん、第2位の心臓病、第3位の脳卒中はよく知られていますが、あまり知られていないのが第4位の肺炎です。この肺炎は年齢が増すにつれ、確実に順位が上がってきます。男性の90歳以上ではがん、心臓病を超えて第1位になってしまいます。また、65歳以上の肺炎で死亡された方の70%は誤嚥性肺炎です。これは、食べ物・飲み物などを飲み込む(嚥下えんげといいます)時に、口の中の細菌と一緒に誤って肺の方に入ってしまうため、引き起こされる肺炎です。

お口から元気！口腔教室！

市では、口腔機能が低下している方を対象に、『お口から元気！口腔教室』を実施しています。この教室は、単なる歯磨き指導だけでなく、口腔機能が低下する高齢期に、確実に増えていく誤嚥性肺炎予防のため、だ液の出を良くする以外にも、口唇、舌、のどの奥の筋力をアップする、かむ力を強化する、といった具体的な方法で口腔機能をアップしていきます。



教室対象者 65歳以上の方で、口腔機能が低下している方

下記の項目中、2項目以上に該当する方が対象です。(65歳以上の方)

- ① 半年前に比べて固いものが食べにくい
- ② お茶や汁物などでおせる
- ③ 口の渴きが気になる

教室プログラム 1コース6日間で実施しています

主な内容

- ・ 教室前後検査(口腔機能、乾燥度、そしゃく力ほか)
- ・ 目標設定、自己紹介
- ・ ミニ講話(毎回、口腔機能に関する幅広い内容を専門的に、分かりやすく実施)
- ・ 口腔機能向上トレーニング
- ・ 口腔機能アップゲーム、体操、替え歌などのお楽しみメニュー

高齢者の口腔機能についてのご相談、教室参加などについては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 市高齢福祉課 ☎内線1754

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待とは

子どもへの虐待は、連日のように新聞などで報道され、依然として痛ましい死亡事例も後を絶ちません。児童虐待は、平成19年度以降、毎年全国で4万件以上も発生し、さらに増加傾向にあります。社会情勢も複雑化するなか、子育てに何らかの不安や困難を抱える親は多く、子どもと家族を地域社会全体で支えていく必要があります。

虐待は、家庭という密室の中で行われていることが多く、周囲から発見されにくい状況にあります。また、発見しても「しつけの一環かもしれない」として、通告を迷ってしまう方も多いのではないでしょうか。あなたの「心配」の電話が子どもと家族を救うことにつながります。迷わず市児童福祉課や児童相談所にご相談ください。



【虐待の種類】

身体的虐待	殴る(顔にけがやあざがある)、ける、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、おぼれさせる など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、保護者以外の同居人による虐待を放置すること など
心理的虐待	言葉による脅し(お前を産まなければよかった、死ぬ、消えてしまえ など)、無視、兄弟で差別的な扱い、子どもの目の前でドメスティック・バイオレンスを行うこと など
性的虐待	性的行為の強要、ポルノグラフィの被写体にする など


子どもを虐待から守るために



- 「虐待を受けているのではないか」と気になる子どもを発見したときには、ためらわずに行動を起こしましょう。相談や通告は下記までご連絡ください。
※通告者の秘密は固く守られます。
- 地域住民や子どもに関係するさまざまな機関が連携し、地域全体で子どもを育て、家族を支えていくことが虐待の未然防止につながります。日ごろから地域において「あいさつや声掛け」を積極的に行い、子育て中の家族を温かく見守りましょう。

子育ては一人で悩まずに

子育て中にはさまざまな不安や心配を感じる場合があります。子育てに悩んでいるとき、子育てが「しんどい」と感じているときには一人で悩まず、下記までご相談ください。
※相談者の秘密は固く守られます。



【相談や通告はこちらまで】

- ◆市児童福祉課(家庭児童相談室) ☎内線1734
- ◆土浦児童相談所 ☎821-4595
- ◆いばらき虐待ホットライン(24時間対応) ☎0293-22-0293
- ◆こどもホットライン ☎029-221-8181
- ◆児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000

問い合わせ 市児童福祉課 ☎内線1731、1734

リ・ボーン

男と女・共にめざそう明日のうしく
男女共同参画をめざして

市市民活動課男女共同参画推進室 ☎内線1631

*「リ・ボーン」という名称は、「再生」という意味があります。「男と女が人間としての尊厳を大切に、共に生まれ変わる力を持つこと」また、「人の心を結びぎずなは優しいリボンのようでありたい」との願いが込められています。

レイクエコー茨城県女性プラザと8市合同開催事業



パパといっしょにクッキング in 牛久を開催します！



普段はお仕事を中心のお父さんと子どもが、楽しみながら一緒に調理・食事を通して、お父さんは子育てにかかわっていくことの新鮮さ、大切さを感じ、子どもも父親と共にクッキングする喜びを味わうことができるよう、この企画を実施します。

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現を目指す今、父親が子育てにかかわる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。初めての挑戦でも大丈夫です。ベテランの先生が分かりやすく教えてくれます。

日時 平成23年1月15日(土)午前9時30分～午後1時30分

場所 市保健センター栄養実習室

定員 12組24人(小学生1人とその父親)

参加費 1人700円

申込期間 11月1日(月)～19日(金)

主催 牛久市、茨城県教育委員会、(財)茨城県教育財団、茨城県女性プラザ

後援 牛久市教育委員会

- 注意事項
- ・市内居住の方に限ります。
 - ・申し込み多数の場合は抽選とします。
 - ・使用する材料は、小麦粉、チーズ・バターなどの乳製品が含まれます。



メニュー

★ビーフストロガノフ

(本格洋食屋さんの味)

★にんじンドレッシングサラダ

(野菜がモリモリ食べられる魔法のドレッシング)

★オニオングラタンスープ

(仰天!裏ワザ!サイエンスクッキング)

★秘密のポテト料理

(当日のお楽しみ)



【申し込み方法】電話、FAX、Eメールのいずれかで牛久市男女共同参画推進室までお申し込みください。(住所、氏名、電話番号、お子さんの学校名、学年をお知らせください)

〒300-1292 牛久市中央3-15-1牛久市役所市民活動課内 ☎873-2111内線1631 FAX873-2512 Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp ※Eメールでご応募の際は、件名を「パパといっしょにクッキング申し込み」としてください。また、Eメール送信後、2、3日たっても事務局から受信確認の返信メールが届かない場合は、お手数でも電話でお問い合わせください。

消防団 NEWS

分団紹介④

牛久市消防団分団紹介の第4回目です。今回は幹部の紹介もありますので、ぜひ、ご覧ください。

凡例

- ① 団員数
- ② 平均年齢
- ③ 平均勤続年数

◎牛久市消防団幹部紹介◎

渡辺忠男副団長



岡田地区を統括する渡辺副団長は、現役幹部のうちで最も長い消防団員歴を持ち、今年で42年目を迎えました。大変まじめな人柄で、熱心に団運営に取り組んでいます。

岡田地区

第14分団(上太田)

- ① 15人
- ② 42歳
- ③ 16年



第14分団は、消防団活動歴の長い団員が多い分団でしたが、本年度、新入団員が入り、幅広い世代が集まった分団として、消防団活動をしています。

奥野地区

第24分団(島田)

- ① 12人
- ② 38歳
- ③ 13年



私たちの分団は、火災に備えて休日に消防車の点検をしながら、団員同士の交流を深めています。

第26分団(小坂)

- ① 18人
- ② 42歳
- ③ 14年



私たちは26分団はベテラン団員が多く、チームワーク・地域コミュニケーション共に好です。また、新入団員も募集中です。

牛久地区

第5分団(本町)

- ① 16人
- ② 41歳
- ③ 12年



第5分団は、本町・エスカード・東区・緑ヶ丘・向台の5つの行政区を受け持つ消防団です。

ホームページ <http://www.geocities.co.jp/Hearthland-Momiji/5854/>

第15分団(文化)

- ① 17人
- ② 34歳
- ③ 10年



私たち第15分団は、文化・文化西と共に防災に取り組んでいきたいと思っています。

第25分団(正直)

- ① 13人
- ② 40歳
- ③ 15年



団員全員が一度は団の代表を務めたことのあるベテランぞろいの分団です。行政区での行事などにも積極的に参加する地元思いの団員が集まっています。

牛久の わんこ

中里家(上柏田町)の銀ちゃん(シベリアンハスキー/オス/1歳)
20年前、飼っていたハスキー犬をとともかわいがっていましたが、早世してしまい、それ以来、里親コーナーの「ハスキー犬差し上げます」の文字を探す日々。二代目銀ちゃんは、温和だった

初代「銀」の名前をもらったけど、かなりやんちゃで、お兄ちゃんと毎日プロレスです！
※あなたとワンちゃんのエピソードを聞かせてください。

※掲載希望の方は、市環境政策課(☎内線1563)か下記あて先まで、住所、氏名、電話番号に写真とエピソードを添えて郵送または、Eメール(kankyoku@city.ushiku.ibaraki.jp)でお送りください。

応募先 〒300-1292 牛久市中央3-15-1 牛久市役所環境政策課「牛久のわんこ係」



【ドッグラン市民無料開放日】11月3日(水・祝)、14日(日)、24日(水)
問い合わせ ツインギー・アンド・パラダイス(猪子町832-5)☎886-6616

市環境政策課のホームページから、犬・ネコの保護情報(預かっています)・逸走情報(探しています)を確認できるようになりました。お心当たりのある方は、市環境政策課までご連絡ください。

～犬の散歩時に気を付けること～

②ノーリードで遊ばせないようにしましょう！

道路だけでなく、公園などでも必ず犬にリードを着けましょう。放し飼いは、原則禁止とされているだけでなく、犬が交通事故に遭ったり、人に危害を及ぼす場合があります。

※犬を遊ばせるときは、ドッグランなどを上手に利用しましょう。

ドクターカー運用について

稲敷広域消防本部では、筑波メディカルセンター病院と
ドクターカー運用に関する協定を締結し、運用を開始しました。

平成22年9月1日から筑波メディカルセンター病院の保有する乗用車型ドクターカーの運用が開始となり、圏域内救急医療体制がさらに強化されました。

ドクターカーは、消防からの要請を受けて医師と看護師が病院のドクターカーで出動して、救急患者が発生した現場に行ったり、搬送中の救急車と合流したりして、速やかに人が急病人への医療処置を実施し、救急隊員と協力して救命救急センターなどへ搬送します。当本部では、現場の状況に合わせてドクターカー、ドクターヘリ、防災ヘリから最善の搬送手段を選定します。

※ドクターカーは患者さんが直接要請することはできません。



救急車の適正利用にご協力を！

- ・救急搬送の約6割が軽症者です！
- ・救急車は、けがや急病で緊急を要する方を病院へ搬送する緊急自動車です。

緊急でないのに要請すると「生命に危険のある傷病者」への対応が遅れることがあります。緊急性のない場合は、自家用車やタクシーを利用するなど、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。

問い合わせ 稲敷広域消防本部救急救助課☎0297-64-3846



ブックスタート講演会

ブックスタート「赤ちゃんの笑顔からひろがるまちづくり」

ブックスタートとは、0歳から絵本と触れ合うことで、親子で楽しく温かいひとときを持つてもらうという事業です。



ブックスタートに込められた思いや、市のブックスタートの様子も交え、幅広く講師の方にお話ししていただきます。

日時 11月25日(木)午後1時30分～3時
場所 市中央図書館視聴覚室(2階)
講師 三上絢子氏(NPOブックスタート)

定員 65人
入場料 無料
申し込み方法 11月5日(金)午前9時から電話または市中央図書館カウンターでお申し込みください。

(ブックスタートボランティア募集に申し込まれた方は、必要ありません)

※託児あり(事前申込制・無料)

対象 首がすわったころ～未就学児まで
定員 12人(定員になり次第締め切ります)

ブックスタートボランティア募集!

市では毎月2～3回、市保健センターで行われる3・4カ月児健診時に、赤ちゃんと保護者に絵本を読み聞かせながら手渡しています。

対象 市内に在住で、赤ちゃんと絵本が好きな方、全講習会に出席でき、平日の午後1時～3時30分の活動に支障がない方

※託児はありません。

定員 15人程度(申し込み多数の場合は、選考させていただきます)

申し込み方法 11月1日(月)～15日(月)までの間に、市中央図書館カウンターにある申込用紙に記入の上、お申し込みください。



講習会日程

日程	時間	場所	内容
第1回 11月25日(木)	午後1時30分～3時	市中央図書館 視聴覚室(2階)	ブックスタートの理念と目的 赤ちゃんの発達と3・4カ月児健診説明、図書館での乳幼児サービスや配布物説明
第2回 12月2日(木)	午後1時30分～3時30分		
第3回	12月7日(火)	市保健センター	ブックスタートの見学と実演練習※いずれか1日を選択の上でのご参加となります。
	12月8日(水)		
	12月13日(月)		
第4回 12月16日(木)	午後1時30分～3時30分	市中央図書館 視聴覚室(2階)	本の読み聞かせの基本、わらべ歌・手あそびについて

今月の行事予定 <場所：市中央図書館>

- ◆映画上映会◆ 11月21日(日)午後2時
『トンデモネズミ大活躍(アニメ)』
- ◆牛久おもちゃ病院◆ 11月21日(日)午前10時～正午
- *おはなしよんで…毎週水曜日午後2時
- *おはなし会…毎週土曜日午後2時
- *おはなしとんとん…毎月第2日曜日午前11時
- *うさちゃんきいて…毎月第3金曜日午前10時30分



講演会・ボランティア募集の
 申し込み・問い合わせ
 市中央図書館 ☎871-1400

今月の休館日

- ★全館休館日 11月8日(月)、22日(月)
- ★リフレ図書カウンターは11月3日(水・祝)、23日(火・祝)も休館



体育協会だより

< 156 >

牛久運動公園体育館内
牛久市体育協会事務局
☎873-2486 FAX873-2895

第19回牛久市体育協会 エンジョイフェスティバル

体協Day

体育協会のスポーツを
1日体験しましょう!

11月23日
(火・祝)
9:00受付開始

参加費
無料 上履き
持参

見学 OK!

Menu

◆牛久運動公園メインアリーナ

《ステージ側》	《入口側》
10:00 ミニゲーム	バドミントン
11:00 リズム体操	ヘルシーボール
12:00 エアロビクス	剣道体験

◆牛久運動公園サブアリーナ

10:00 バランスボールでストレッチ
11:00 太極拳の体験

◆牛久運動公園テニスコート

10:00 硬式テニス体験、ソフトテニス体験

◆運動公園多目的グラウンド

10:00 ◎A面：グラウンドゴルフ大会
10:00 ◎B面：ウォーキング教室

◆牛久運動公園ランニングコース

10:00 1400mタイムレース

◆牛久運動広場弓道場(10:00~16:00)

◎牛久弓道会公開練習と体験教室(高校生以上対象)

会場 ○牛久運動公園(下根町1400番地)☎873-2486
※体育館、テニスコート、多目的グラウンドなど全域。
○牛久運動広場弓道場(城中町1865番地)☎874-7572

問い合わせ 牛久市体育協会事務局☎873-2486FAX873-2895
ホームページうしくコミュニティネット(<http://www.ushiku-shimin.jp>)内で、体育協会を検索。最新情報欄で、詳しい内容を見ることができます。

牛久市文化協会だより (106)

市教育委員会生涯学習課内
牛久市文化協会事務局
☎871-2301 FAX871-1334

加盟団体紹介

生花みどり会(代表：菊池や工子☎872-7125)

毎回、四季の花材を使い、現代様式に合わせた盛花や自由花を楽しみ、創作しながら充実したひとときを過ごしているサークルです。また、毎年開催される市文化祭への展示はみんなの楽しみです。



文化公演事業

キタ寄席 林家正蔵・林家三平兄弟落語

市中央生涯学習センター文化ホール

入場料 大人2,500円、18歳以下1,500円

※未就学児童の入場はできません。

問い合わせ 牛久市文化協会(公演事業特別委員会)

☎871-2301

12月5日(日)
午後2時開演

催し物のご案内

●第24回牛久市書道展

日時 11月10日(水)~14日(日)午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで)

場所 市中央生涯学習センター多目的ホール

入場料 無料

問い合わせ 牛久書道研究会(岩淵)☎873-1475

●第28回土浦各流合同謡と仕舞の会

日時 11月28日(日)午前10時~

場所 土浦市亀城プラザ

入場料 無料

問い合わせ 牛久松謡会(中川)☎874-6023

●第2回チャレンジ! トーンチャイム&ミニコンサート ~一緒に「きよしこの夜」を演奏してみませんか♪~

日時 11月30日(火)午前10時~11時

場所 市中央生涯学習センター音楽室

入場料 無料

問い合わせ チャイム・クワイア・純(西村)☎090-2736-2094

11月は県が定める不法投棄防止強調月間です

廃棄物(ごみ)の不法投棄は、ごみ問題の中でも最も重要で悪質な問題です。幸いなことに、今のところ市内で社会問題となり得る大規模な不法投棄は発生していませんが、中小規模な不法投棄は今も絶え間なく発生しているというのが現状です。



不法投棄の現状

不法投棄は、市街化区域よりも市街化調整区域、特に市町界付近や管理の行き届いていない山林などで多発しています。最も多い不法投棄物は自転車ですが、生活家電(テレビ、エアコン、洗濯機や冷蔵庫など)やパーソナルコンピューター、大量の廃タイヤなど、処理ルートが確立しているこれらの不法投棄も目立ちます。

	不法投棄発生件数(件)		うち、放置自転車(台)		処理費用(千円)	
		前年度比		前年度比		前年度比
H19年度	354	—	112	—	3,117	—
H20年度	271	△83	62	△50	2,986	△131
H21年度	267	△4	79	17	2,825	△161

市の不法投棄防止対策

不法投棄防止対策で重要なのは、早期発見・早期対応です。市では、各行政区に配置された環境美化推進員による定期パトロールのほか、(社)牛久市シルバー人材センターや市職員による不法投棄監視パトロールを定期的を実施することで、早期発見・早期対応を目指しています。また、本年度から廃棄物対策課内に不法投棄対策グループを設置するとともに、茨城県警察本部で長く環境犯罪の職務に就き精通した知識と経験のある者を危機管理官として任用し、不法投棄や悪質な残土処分発生の未然防止に努めています。

土地の適正な管理について

もし、あなたが所有する土地に不法投棄をされてしまった場合、どうなるでしょう…。もちろん行為者が特定されれば、その行為者が撤去することになります。しかし、行為者が特定されなかった場合、その撤去費用は土地の所有者が負担することになっています。山林や農地、過去に不法投棄をされたことがある土地などを所有する方は、定期的な見回りをするなどして、土地の適正な管理を心掛けてください。また、建設残土の埋め立てと称して産業廃棄物を埋める、資材置き場と称して建築廃材を山積みにするなど、悪質な土地の埋め立てや不法投棄事案が県南地域で多発しています。土地を借りたい、くぼんでいる土地を平らにしてあげるから土地を貸してほしいなど、見知らぬ他人からの土地借用について相談があった場合には十分に注意してください。

しない・させない・許さない

「ごみの散乱や不法投棄のない、きれいな住み良いまち」、このような環境を築くためには、市民の皆さん一人ひとりの力(目)が必要不可欠です。不法投棄警戒個所に監視カメラを設置しようが、環境美化推進員や市職員がパトロールの回数をいくら増やそうが、市民の皆さん一人ひとりの目には遠く及びません。「自分たちの住む場所は自分たちで守る」「不法投棄は、しない・させない・許さない」、市民の皆さん一人ひとりがこういった意識を持ち、監視役となることが不法投棄撲滅の大きな力となります。廃タイヤや建築廃材が投棄されている、不審な車両が交通量の少ない山道に出入りしている、何かを積んだダンプカーが複数台で往復しているなど、「あれ、いつもと違う」と感じた場合には、市廃棄物対策課までご連絡ください。

問い合わせ 市廃棄物対策課 ☎内線1571、1572



借金にお悩みの方・ 無料法律相談会開催のお知らせ

長引く不況を背景に、多重債務者が増加し続けています。牛久市役所などで弁護士、司法書士による多重債務者無料法律相談会を開催します。債務整理や生活再建に向け、ぜひこの機会にご相談ください。

開催日程			
11月25日(木)	桜川市役所 (桜川市羽田1023番地)	12月2日(木)	神栖市中央公民館 (神栖市溝口2991番地4)
11月26日(金)	茨城町役場 (茨城町大字小堤1080)	12月3日(金)	県水戸合同庁舎 (水戸市柵町1-3-1)
11月29日(月)	日立市女性センター (日立市鮎川1-1-10)	12月4日(土)	県水戸合同庁舎 (水戸市柵町1-3-1)
11月29日(月)	常総市水海道公民館 (常総市水海道栄町2680-1)	12月7日(火)	坂東市岩井公民館 (坂東市岩井3108番地)
12月1日(水)	阿見町役場 (阿見町中央1-1-1)	12月11日(土)	牛久市役所 (中央3-15-1)

- ◆申込受付 11月1日(月)から受け付けを開始します。(事前予約制)
- ◆申し込み・問い合わせ 県生活文化課 ☎029-301-2829 FAX029-301-2848

相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

みんなの 農業

38組が梨のオーナーに

昨年からはまった梨のオーナー制。今年は市外からの申し込みが増え、38組がオーナーとなりました。

新高^{にいたか}という品種は、大玉でみずみずしくさわやかな甘みが特長です。今年は春の寒さや夏の猛暑の影響が心配されましたが、生産者の中島さんの丁寧な管理で、9月中旬、実りの時期を迎えました。

この日は菅原さん(取手市)ご一家が親子3代で訪れていました。生産者の中島さんにもぎとるコツを教えてくださいながら、収穫が進みます。龍ヶ崎市に住む孫の菅原優雅くん(小4)は「思っていたより簡単に梨が採れた。初めてだったけど、楽しい!」と感想を教えてくださいました。妹の優愛ちゃん(5歳)も、お母さんに抱っこしてもらいながら、おっかなびっくり梨をもらいました。

自分で収穫した梨は、特別に美味しいはず!牛久の梨のおいしさをたくさんの人に知ってもらえるのも、オーナー制のいいところです。



おいしい梨がいっぱい

問い合わせ 市農業政策課 ☎内線1521、1522

住井するゑとその文学の里(五十七)

―牛久沼のほとり―

牛久市文化財保護審議委員

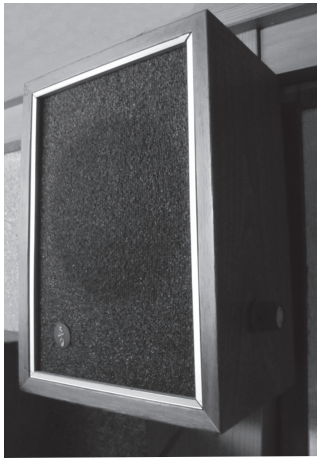
栗原 功くりはら いさお

初代町長川村衛が設置した
「有線放送電話」と「広報紙」の発行

県下に先駆け有線放送電話設置

新制牛久町が発足して、川村衛が初代町長に就任すると、まず「この町の広報活動をどうするかについて考えを巡らした」。

その結果、川村町長は、昭和31年



→昭和31年に設置された有線放送電話はその後廃止され、有線放送のみとなった。右写真のスピーカーは昭和40年代以降の有線放送スピーカーで、その有線放送も平成7年に廃止された。

(1956年)2月、県下に先駆け、有線放送電話を設置して、役場から

町民へ、農協・学校からの役場を通じて町民への諸伝達、そして町民相互間における通話を図った。

有線放送電話は、行政側に、教育の面に、また産業・農業が主に、さらに町民相互の融和を図っていくのに、効果が十分発揮された。

先進地牛久町には、全国の市や町村職員による視察があった。

広報紙刊行へ

有線放送電話の任意の設置戸数は、昭和31年12月末日現在で、900戸(全戸数は2929)に達していただけであった。この段階で川村町長が目指す広報活動の充実とは異なる状況になっていた。

川村町長は、さらなる広報活動の充実を図ることにした。広報紙を定期的に発行し、全戸配布して「町広報の周知徹底」を図ることであった。

県下の市町村での広報紙創刊年度は次のようだ。

市では、県都水戸が大正11年度(1922年)、日立は昭和15年度(1940年)、土浦は昭和25年度(1950年)であった。郡部においては、県西猿島郡の五霞村が昭和24年度(1949年)、県北西茨城郡の七会村が同27年度(1952年)、県南北相馬郡取手町が同30年度(1955年)、新治郡新治村が同31年度であった。稲敷郡下では、東・新利根両村が同30年度、江戸崎町が同31年度、美浦村と牛久町が同33年度(1958年)であった。なお、創刊年度が調査で不明な市町村があった。

川村町長は、広報紙発行に際して、

人事面での強化を図った。総務課に設けた広報係の係長に、昭和33年4月1日付で、いはらき新聞(現茨城新聞)記者の菅井誠六を抜擢した。編集人菅井は、既刊の県下市町村広報紙の模倣ではない、独特の創意工夫を重ねて紙面を作り上げた。そしてその広報紙は社団法人日本広報協会主催全国コンクールで、度々、上位入選を果たすなど、全国的レベルに達した。菅井は、総務課長職で退職するが、大野正雄町長(初代市長)の下で、収入役を昭和52年(1977年)7月より平成元年(1989年)6月まで務めた。



↑広報第1号(昭和33年4月10日発行)

話題

街にひろく

「体育の日」に市民体育祭

10月11日、牛久・岡田・奥野各地区で市民体育祭が行われました。雨のため開催が1日順延となりましたが、天気も回復。秋晴れの中、牛久運動広場で行われた牛久地区の体育祭には17行政区が参加。



声を掛け合っの「順送球」(岡田地区)



男女混合での「綱引き」(奥野地区)



本気で勝負「1km 駅伝」(牛久地区)

行政区対抗の「1km 駅伝」では、20人が1チームとなり、バトンの代わりに三角錐の帽子を被りながら次のランナーへとつないでいきました。勢い余って転倒するランナーが続出しましたが、楽しみながら走りました。健康増進を図りながら、隣近所の住民同士の親ばくも深まる1日になりました。

ミュージカル「葉っぱのフレディ」のちの旅」牛久公演

9月12日、市中央生涯学習センター文化ホールで、命の尊さと環境の大切さを訴え、全国各地で上演されているミュージカル「葉っぱのフレディ」のちの旅」牛久公演が、ホールいっぱい市民の皆さんを迎え盛大に開催されました。

昨年、俳優の宝田明さんや総合プロデューサーの黒岩祐治さんに牛久の「カップパーズ」と命名され話題になった小学生から高校生まで

の地元子どもたちが、今年も厳しい練習を重ね、地元出演者としてミュージカルに参加しました。公演当日は、宝田さんをはじめ、本部のキャストと共に、力いっぱい演技を披露し、公演終了時には、絶賛の拍手で会場は大きな感動に包まれました。

保護者をはじめ、多くの皆さんが子どもたちの演技に目を熱くし、いつまでも心に残るフィナーレとなりました。



ステージ上で演技をする出演者たち



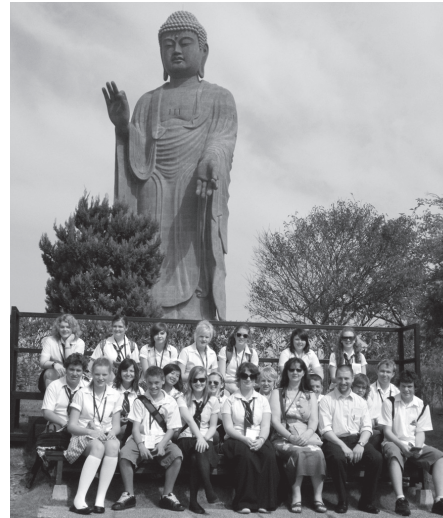
ミュージカルに出演した地元子どもたち

オレンジ市高校生訪問

オーストラリアとの姉妹都市交流

9月17日から10月2日の間、姉妹都市のオーストラリア・オレンジ市内の3高校の生徒と引率教諭計49人が来日しました。これは、市内の3高校の交流プログラムとして隔年で実施しているものです。

9月21日には市役所で池辺勝幸市長に表敬した後、牛久大仏を見学しました(下写真)。一行は市内3高校の生徒宅などにホームステイしながら、広島、



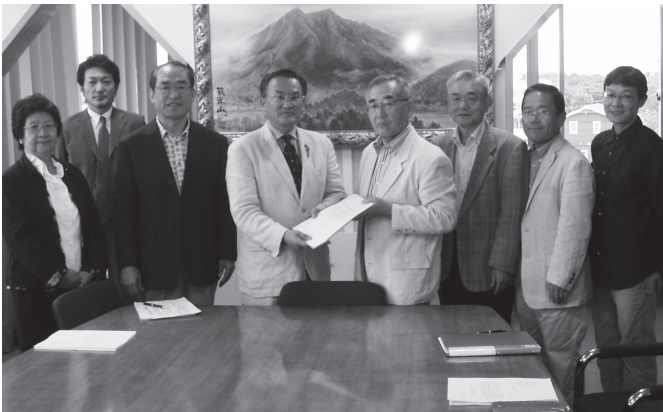
東京、日光などを訪問し、ありのままの日本の生活を体験し、帰国しました。

まちづくり協議会が

「意見・提言書」を提出

9月24日、まちづくり協議会の代表7人の方から池辺勝幸市長あてに「意見・提言書」の提出がありました。まちづくり協議会は、平成20年度から市民参画のもと総勢81人の委員により3年間、計12回の協議会を経て、「牛久市第3次総合計画」および「都市計画マスタープラン」策定のための検討を進めてきました。

今後、市はこの「意見・提言書」を基に計画を策定していきます。



池辺市長に「意見・提言書」を提出した皆さん

クラシックカーレース



園児たちも旗を振りながら応援!

10月12日、今年も久野町の牛久大仏で国内最大の国際クラシックカーレース「ラ・フェスタ・ミックレミア2010」が開催され、会場には多くの観客が詰め掛けました。

親子で来場した市内在住の田島歌織さんは「古い車に興味があつて」と今回二度目の応援。ほかにもレースを盛り上げようと家族で応援する方が多数来場しました。当日は、中央保育園の園児も応援に駆け付け、車が通過するたびに、「頑張つて!」と大きな声援を送りました。観客の声援に見送られて、レーサーたちはゴールの東京・明治神宮を目指しました。

根古屋川にウナギ稚魚放流

9月26日、「牛久沼うなぎ放流・自然観察会と歴史探索の集い」が行われました。このイベントは環境、自然、水質浄化への気持ちをよくむことを目的に、市と牛久沼漁業協同組合、NPO法人うしく里山の会、牛久市家庭排水浄化推進協議会が連携して実施したものです。

市内の小学生30組90人の親子が参加し、児童たちは恐る恐るバケツの中のウナギに触れ、放流するときには「がんばってね、大きくなつて帰ってきてね」とやさしく声を掛けて放しました。その後、牛久市観光アヤマ園までの道のりを自然探索し、牛久城などの史跡を訪れました。



根古屋川に稚魚を放流する子どもたち

百歳の長寿をお祝い

9月24日、今年百歳を迎えた13人の方のうち、ひたち野東に在住の後ノ上フクさんと南在住の諏佐ケイさんが池辺勝幸市長の訪問を受けました。

お二人のお宅を訪問した池辺市



ひたち野東在住の後ノ上さん(写真左)

長は「おめでとうございます」と市や県、国からの褒状や銀杯などを手渡すと、後ノ上さんは「ありがとうございます」と笑顔で受け取り、諏佐さんは驚いた様子で銀杯を手に取ると、「ここまで長生きできたのも皆さんのおかげです」と笑顔で話していました。



南在住の諏佐さん(写真左)

牛久の航空写真を寄贈

10月5日、市内在住の太田二郎さんから牛久の空撮写真集20冊が市に寄贈されました。19年をかけて牛久から牛久の街並みの変化を追った写真集には、ひたち野地区の開発過程や牛久沼、小野川など自然が確認できます。太田さんは、「この写真集をきっかけに、牛久の魅力を再発見してもらえれば」と話していました。



写真集『牛久空中散歩』寄贈の様子

中根小で稲刈り体験



9月22日、中根小学校の近くにある田んぼで恒例の「稲刈り集会」が行われました(右写真)。

この日は、春に2・4・6年生が植えて大きく育った稲を1・3・5年生の約500人の児童が刈る作業を行いました。この日の稲刈りは、5年生が下級生を手伝いながら進められました。

下級生の手伝いをした5年生の金子明花さんは、「手伝うことで、稲刈りができなかった下級生が最後には上手にできるようになりうれしかった」と話していました。今回、収穫されたお米は、秋に行われるもちつきでおいしいおもちになり、全児童で食べる予定です。

岡田地区スポーツ交流会

チャリティー募金寄付

9月8日、金乃台カントリークラブで岡田地区スポーツ交流会(会長・田中隆之)主催のゴルフ大会が、177人の参加で盛大に開催されました。ゴルフ大会の後半は台風の影響で中止にはなりませんが、参加者は健康づくりと交流を深めました。

大会終了後に開かれたパーティーでは、チャリティー募金を行い、参加者からのご協力により2万4942円が集まり、牛久市社会福祉協議会へ全額寄付をしました(左写真)。

同交流会では、10月に市民体育祭とバスハイクを実施するなど、地域住民の生涯健康と親睦を目指し、各種の年間行事を計画しています。地域の皆さんのご参加をお待ちしています。



第1回関東牛久マレット ゴルフ交流大会

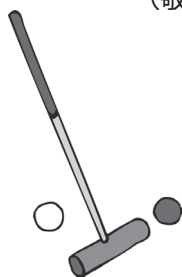
8月22日、市福祉センターマレットゴルフ場で、県内外近隣団体の参加を得て、第1回関東牛久マレットゴルフ交流大会が盛大に開催されました。開会式では池辺勝幸市長ほか多数の来賓からご挨拶をいただきました。

選手136人の参加の中、牛久マレットゴルフ友の会の会員が好成績を収めました。同会は健康の維持向上と親睦を目的に、生涯スポーツとして毎日楽しく活動しています。興味のある方はぜひ体験してみてください。

問い合わせ 菅原 ☎ 872・6243

クラス	優勝	準優勝
男子の部	石山敬之	瀬高勝治郎
女子の部	森田孝子	三上節子

(敬称略)



第14回チーム対抗親善卓球大会結果報告

8月29日(日)牛久運動公園体育館 参加人数125人 (敬称略)

クラス	優勝	準優勝
Aブロック	瑞穂チーム(倉持(利)・倉持(隆)・小玉・藤井・倉持(順)・前田)	岩田チーム(岩田・長塚・石添(直)・石添(容)・石添(春))
Bブロック	柴山チーム(柴山・石添(敏)・伊藤・西脇・真尾・岡田)	フレッシュ荃崎(田尾・橋本・神先・芳賀・佐藤)
Cブロック	佐貫青(山越・鴻巣・田辺・橘高・池田・熊倉)	牛久 SCB (佐々木・滝田・石井・斉藤・白井・金塚・久富)
Dブロック	卓信会(木村・小川・鈴木・河村・堀込・中山)	牛久 SC (久保山・山田(正)・藤田・山田・小川・新関)



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

ちょっと
休憩
ぶれいく

皆さんのお便りから



南・犬塚さん

短歌・俳句・川柳コーナー

晩秋の刈田の空を赤とんぼ

久野町 酒井さん

何事も修行と思え腹立たず

女化町 砂押さん

秋雨に亡き母想い夜が明ける

刈谷町 小山さん

秋の夕犬の散歩も急ぎ足

栄町 増田さん

子等植えし稲収穫に笑みと汗

田宮 岡村さん

いたはられ敬老会に来し子規忌かな

岡見町 匿名希望

走り出し行く先忘れ「すぐ信号」

右か左かいや直進か

岡見町 根本良子さん



暮らしの情報

第94回うしくゴツ多市 フリーマーケット

日時 12月12日(日)午前10時～午後3時
場所 中央生涯学習センター駐車場
申込開始日 11月10日(水)～
定員 約30区画※先着順で定員になり次第締め切ります。
出店料 2000円
※個人・グループ・プロ・アマチュアは問いません。
※初めての方も大歓迎。奮ってご参加ください。
問い合わせ 市商工観光課 ☎内線 2552

稀勢の里応援団 イベント開催!

11月14日(日)から始まる「大相撲11月場所」での稀勢の里関の勝数を予想してご応募ください。
的中した方には、稀勢の里応援団加盟店から賞品をプレゼントします。なお、賞品の発送をもって、当選の発表に代えさせていただきます。皆さん奮ってご応募ください。

応募方法 場所中、稀勢の里応援団のぼりの立っている応援団加盟店にある応募用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、予想した勝数を記入の上、お買い物レシートを添付してご応募ください。
※1人1通の応募とさせていただきます。当選者多数の場合は抽選とさせていただきます。
応募締め切り日 11月22日(月)当日消印有効
問い合わせ 牛久市観光協会 ☎874・5554

牛久市環境美化の日

市では、環境美化意識の向上

よび地域の環境美化維持を目的として、11月の第3日曜日を「牛久市環境美化の日」に設定しています。

つきましては、快適な生活環境を確保するため、市内全域の清掃活動を実施しますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。
日時 11月21日(日)午前8時～※小雨決行。(雨天の場合は、翌週となります。また、一部行政区では実施時間などが異なることがありますので、回覧などでご確認ください)

野焼きについて

最近、野焼きによる悪臭や煙の苦情が多く寄せられています。野焼きとは、焼却炉を用いることなく、廃棄物を焼却する行為をい、一部の例外規定を除き、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によって禁止されています。

【野焼き禁止の例外】

- (1) 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却(例・河川敷の草焼きなど)
- (2) 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却(例・災害等応急対策、火災予防訓練など)
- (3) 風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却(例・どんど焼き、塔婆供養の焼却など)
- (4) 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却(例・害虫駆除、わら焼却など)
- (5) 日常生活で行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの(例・たき火、キャンプファイヤーなど)

※前記例外規定に該当する場合でも、煙やにおいなどにより周辺住民の生活環境に支障があるなどの苦情が寄せられた場合は指導の対象となります。
問い合わせ 市廃棄物対策課 ☎内線 1571～1573





保育園の子育て支援

市内保育園の子育て支援

★ペンギンクラブ(つばめ保育園)

お子さんと一緒にご参加ください！

日時 11月25日(木)午前10時〜17時

クセサリ製作：オリジナルの

アクセサリーを作ってみよう。

参加費 1回500円(会員制)

申し込み・問い合わせ つばめ保

育園(遠山町764・1) ☎87

1・5740

★ピヨピヨひろば(つづじが丘

たばランド保育園)

親子でいっしょに遊びましょ

う！

日程 11月17日(水)「お散歩に行

こう」、11月25日(木)「楽器を

作ってあそぼう」

※午前10時から30分〜40分程度の

活動になります。開始時間まで

に保育園にお越しください。

場所 つづじが丘ふたばランド保

育園つき組

【保育園開放日】

利用時間 月〜金曜日午前9時〜

午後1時、午後3時〜4時

※園開放日は、どなたでもご利用

できます。

お問い合わせ つづじが丘ふたばラ

ンド保育園(田宮町199・1)
☎871・6928

市子育て広場(のびのび

市広場)休館のお知らせ

市総合福祉センター改修工事

のため、のびのび広場が11月15日

(月)〜12月9日(木)まで利用できな

くなります。ご迷惑をお掛けしま

す。が、工事期間中はすすく広場(市

商工会館2階)をご利用ください。

お問い合わせ 市児童福祉課 ☎内線

1731、1733

平成23年度児童クラブ

入級の児童募集

留守家庭児童の放課後対策とし

て、市内小学生を対象に児童クラ

ブ(学童保育)を開設しています。

利用するには毎年申請が必要です。

開設時間 【通常】授業終了後〜

午後6時(夏休みなどは午前8

時〜午後6時)、【延長利用】授業

終了後〜午後7時(夏休みなど

は午前7時〜午後7時)

閉級日 日曜日、祝日(振替日を

含む)、お盆休み(8月12日〜16

日)、年末年始(12月29日〜1月

3日)

場所 市内各小学校、神谷小さく

ら台児童クラブ

内容 遊びを主体とした生活指導

※児童の帰宅は、原則として保護

者など信頼のおける大人の迎え

を必要とします。

申し込み資格 各児童クラブに通

級できる市内に在学の小学校1年

生から6年生で次に該当する児童

①放課後などに保護者が自宅外勤

務などのため留守家庭になる児童

②放課後などに保護者ならびに同

居の親族、そのほかの方から適

切な保護を受けられない児童

※ただし、次のような児童は入級

できません。

・週に3日以上定まった欠席、

早退などの見込まれる児童

・児童クラブでの集団活動が行動

面、健康面などで不適と認めら

れる児童

費用 月額6500円(児童1人

につき月額3000円、おやつ

消耗品代が月額3500円)

※延長を利用する場合は、別途月

額2000円。土曜日利用の場

合は、別途月額1000円。

受付期間 12月4日(土)・5日(日)

午前8時30分〜午後5時15分

受付場所 市役所本庁舎ロビー(2

階)

申込書の配付場所 市内の各公立

保育園、市内の各児童クラブ、

市指導課児童クラブ室(市の

ホームページからもダウンロード

できます)

※平成22年度冬休み期間の入級

は、11月25日(木)までに市指導

課児童クラブ室へお申し込みく

ださい。

お問い合わせ 市指導課児童クラブ

室 ☎内線3090、3091

牛久子育てネットワー

ク 紡ぎの輪ミニミニ講座

チャイルドケア〜子どものための

アロマセラピー

お子さんのちよつとしたお肌の

トラブル、風邪や花粉症の予防な

ど、おうちでできるアロマセラ

ピーのケア方法を学びます。

日時 11月17日(水)午前10時〜11

時30分

場所 牛久市ボランティア・市民

11月13日(土)は「県民の日」です

県の花 バラ

県の木 ウメ

県の鳥 ヒバリ

県の魚 ヒラメ





平成23年度保育園入園児童募集

【入園の基準】 保護者や同居の家族が、次のいずれかに該当し、また同居の家族やそのほかの方もお子さんを保育できない場合(就労などが1日5時間および月16日以上)

1. 家の外で働いている場合
2. 家庭内で家事以外の仕事をしている場合
3. 妊娠、出産、病気または心身に障がいのある場合
4. 病人や心身障がい者を常時介護している場合
5. 震災、風水害または火災などの災害に遭った場合
6. 市長が認める1～5の状態に類する場合

【募集人数】 10月1日現在の入園児童数を基にしています。その後の入園状況によって、募集人数が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

保育園名	募集人数						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
公立	中央保育園	—	6	0	0	0	
	上町保育園	—	12	0	0	0	
	つつじが丘保育園	—	12	0	0	0	
	向原保育園	—	4	4	3	0	
	栄町保育園	15	13	0	0	0	
	下根保育園	18	7	0	0	0	
私立	つばめ保育園	3	4	0	0	0	
	つばめ保育園牛久駅前分園	3	0	0	—	—	
	ふたばランド保育園	12	0	7	0	0	
	つつじが丘ふたばランド保育園	24	2	12	0	5	
	牛久ひかり保育園	12	0	4	2	9	
	牛久ふれあい保育園(向台小学校内)	15	15	12	20		
	牛久ふれあい保育園ひたち野うしく駅前分園	9	7	—	—	—	
牛久保育園	15	15	15	15	15		

※保育園についての詳細は、市児童福祉課で配布の「平成23年度用 保育園入園のご案内」および市児童福祉課ホームページをご覧ください。

【申込書の配布場所】 市児童福祉課(市ホームページでもダウンロードできます)

【申し込み方法】 保育園入園申込書および必要書類をすべてそろえ、申込受付日に提出してください。受付時に聞き取り調査がありますので、郵送での提出はご遠慮ください。

【申込受付日】 12月4日(土)・5日(日)午前8時30分～午後5時15分

※定員に達しない場合は、受付日後も随時受け付けます。

【受付場所】 市役所本庁舎ロビー(2階)

★予約入園…育児休業後の復帰予定の方で、0歳児の5月以降の入園を希望する場合は、平成23年4月8日(金)までにお申し込みください。詳細については、お問い合わせください。(予約の有無は4月の入園状況により決定します)

問い合わせ 市児童福祉課保育園室 ☎内線1761、1762

活動センター第1会議室(市役所分庁舎1階)

講師 山田紅霞(アロマフロリテ主宰)
対象 これからまたは現在子育て中の方(託児可)

定員 12人※先着順。

参加費 1000円(材料費)

主催 牛久子育てネットワーク

ぎの輪

申し込み・問い合わせ 山田 ☎0

80・5008・7768

フランクさんとえいごで 絵画をやってみよう☆

日本、ドイツと活躍する現代芸術家のフランク・フアマン氏。奥さんは日本人で芸術家。無限の可能性を秘めた感性豊かな子どもたちへ「本物を」という思いに賛同してくれて、横浜での展覧会来日に伴い、ドイツの子どもたちにも大変評判が良かった絵画レッスンをを行います。お子さんの、芸術や

英語に触れるきっかけづくりにどうぞ。英語で行いますが、日本人スタッフがいるので大丈夫です。お気軽に来てくださいね。
日時 11月21日(日)午前9時30分～正午(この時間の間にお越しください)※受付午前11時まで。
場所 市中央生涯学習センター美術工芸室
対象 2歳～小学生

定員 45人(定員になり次第終了)
参加費 1人1000円(教材費込み)、兄弟2人目から1人500円
持参する物 2、3歳児はクレヨン、4歳児から絵の具セット
問い合わせ みつしえる保育室(鶴崎) ☎871・7542 ホームページ <http://michelprimavera.jp.com>





おいしい!の秘密

冬に向かつて絶品なべを作りま
す。決め手は手作りの簡単なだし
と、優良な食材。白菜もたつぷり
と使います。スープも絶品。うど
んで締めます。

日時 11月10日(水)午前10時〜正午

場所 生活クラブ生協牛久セン
ター2階調理室(猪子町992
1・676)

定員 10人※先着順。

参加費 500円(材料費)

持参する物 エプロン、三角きん、

手ふき、筆記用具

申し込み方法 11月6日(土)午後

やさしい糖尿病予防教室

もっと健康、ずっと健康でいるために、ご自分やご家族の血糖値が
ちょっと気になる方、糖尿病予防について勉強してみませんか? 2日間
コースで、しっかり学べます。簡単で、ヘルシーなメニューの調理実習
もありますので、一緒に作って食べて、楽しく学びましょう。

日時	内容
11月24日(水) 午前9時30分〜午後3時 (午前9時15分〜受け付け)	「糖尿病とは?」、「肥満予防につい て」、「食生活を見直そう」、「調理実 習」、「運動、生活リズムについて」
12月13日(月) 午前9時30分〜午後1時 (午前9時15分〜受け付け)	「メタボリックシンドロームについ て」の講演会、「調理実習」、「まとめ」

場所 市保健センター

講師 牛久市ヘルスマイト(食生活改善推進員)

対象 20歳代から60歳代の男女で、メタボリックシンドロームの予備
軍や予防に関心のある方で、両日参加できる方

定員 30人

参加費 無料

持参する物 エプロン、三角きん、ふきん3枚、台ふき1枚、手ふき、筆記用具

申し込み方法 11月4日(木)〜12日(金)平日の午前8時30分〜午後5時
15分までに電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 市健康管理課 ☎内線1744

7時〜9時に電話でお申し込み
ください。

主催 生活クラブ生協牛久支部

申し込み・問い合わせ 横山 ☎8
74・1430

おいしいクッキーを 作ってみよう!

子どもたちみんなで協力して、
好きな形の香りの良いクッキーを
作ります。お子さんだけの参加に
なりません。(大人のサポーターが10
人ほど付きます)

日時 11月21日(日)午前9時〜正
午(受付午前8時45分)

場所 市中央生涯学習センター調
理実習室

対象 4、5歳児(年中・年長さん)

定員 18人※先着順。

参加費 400円(材料費など)

持参する物 エプロン、バンダナ、
手ふき、持ち帰り容器(20cm角
ぐらい)

申し込み方法 11月8日(月)午後

7時から9時に電話でお申し込
みください。

主催 キッズ・クッキング

申し込み・問い合わせ 横山 ☎8
74・1430

自然食料理教室

自然に帰って元気に生き抜くた
めに、玄米自然食や自然療法を、
一緒に勉強してみませんか。男性
も大歓迎。

日時 11月9日、12月14日、1月
18日、2月8日、3月8日の火
曜日(全5回)午後1時〜5時

場所 市中央生涯学習センター調
理実習室

講師 小池憲子、大村繁美、小山
田透菜(自然療法の「あなたと健
康社」主幹 東城百合子先生に
師事)

定員 12人※先着順。

参加費 全5回で5000円(食
材費を含む)

申し込み方法 電話またはFAX
でお申し込みください。その際、
住所、氏名、電話番号をお知ら
せください。

主催 牛久自然に学ぶ会

申し込み・問い合わせ 飯野 ☎
FAX 874・9986

介護認定申請、介護相談は 市高齢福祉課窓口へ

問い合わせ 市高齢福祉課

☎内線 1751〜1755



牛久市介護予防大会を開催します

～今年のテーマは認知症～

皆さんは生き生きした生活を送っていますか？

現在、ご自分の体力、健康に自信がある方も、将来介護される生活を送らないという保証はありません。今から少しずつ介護予防に目を向けていただくために、多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時 11月28日(日)午後1時30分～4時30分(午後1時～開場)

場所 市保健センター



	内容	時間	内容
1	介護予防講演会	午後1時45分～3時	テーマ 「認知症の人と家族が癒される地域づくり」 講師 中島紀恵子氏((社)日本看護協会看護研修学校長) ※参加は11月8日(月)から電話で受け付けします(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)。先着100人まで。
2	各種体験、相談コーナー	午後1時30分～4時30分 (内容によって、多少時間が前後します)	パネル展示、認知症相談、介護相談、運動体験(ゴムチューブ体操ほか、一般公募の運動)、物忘れ相談プログラム体験、認知症に対する音楽療法体験 ※物忘れプログラム体験は、先着30人まで。午後1時から会場で整理券を配付します。

申し込み・問い合わせ 市高齢福祉課 ☎内線1754

特別養護老人ホームに ついて学びませんか

県南地区年金受給者協会では、特別養護老人ホーム(特養)の勉強会を開催します。

どのような施設か、利用の仕方など意外と知りません。いつかはお世話になるかも知れません。元気なうちに学びましょう。どなたでもお気軽に参加してください。

日時 11月17日(水)午後1時30分
場所 市中央生涯学習センター大講座室(1階)

内容 特養の制度と特徴、施設の選び方、見学のポイントなど具体的に学びます。講義終了後に、希望者は元気館を見学することができま

講師 岡田玖己子先生(特別養護老人ホーム元気館施設長)
定員 50人(定員になり次第締め切ります)

参加費 無料※参加される方は未使用のタオル1本を持参してください。

申し込み・問い合わせ 牛久支部
(大熊) ☎873・5854、(二国) ☎872・3261

ウォーキング教室参加者募集

日時 11月20日(土)午前9時集合(市保健センター前)、午前9時30分出発、午前11時終了予定※小雨決行。

コース シャトー散策コース(いばらきヘルスロード)の一部
定員 50人※定員になり次第締め切ります。

参加費 無料
持参する物 飲み物・タオル※歩きやすい服装でお越しください。

申込期間 11月1日(月)～16日(火)※電話でお申し込みください。

協力 牛久ウォーキングクラブ
(日本ウォーキング協会公認指導員)

申し込み・問い合わせ 市健康管理課(市保健センター内)内線 ☎1742

【小児緊急診療】

10月から毎週土曜日に牛久愛和総合病院で、小児救急診療が受けられるようになりました。診療時間 午後2時～5時
問い合わせ 牛久愛和総合病院 ☎873・3111



2011.7.完了
地デジ化

悪質商法にご注意!テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。地デジに関して不明な点があれば、お問い合わせください。
問い合わせ 地上デジタルコールセンター ☎0570-07-0101



第8回生活習慣病教室 (事前予約不要)

高血圧のいろは

なぜ血圧は高いといけないの？

医師、各部門スタッフがあなただの疑問にお答えします。ご興味がある方は、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

日時 11月15日(月)午後2時30分
から約1時間

場所 牛久愛和総合病院B館2階
大ホール

講師 藤縄医師(循環器科)

参加費 無料

問い合わせ 牛久愛和総合病院総務課 ☎873・3111(代表)

健康呼吸法体操のお知らせ

日程 11月4日・11日・18日・25日
日の木曜日午後1時30分クラス

および午後3時30分クラス

時間 約50分。毎回健康情報レポート提供

場所 エスカード生涯学習センター

ター講座室(4階)

内容 タオルを使った気功による

楽しいお手軽体操、健康維持を

目的とした呼吸法

効果 血行促進、免疫力向上、自

然治癒力増強、自律神経のバランス、低体温の改善

参加費 1回につき500円(予約制)

申し込み・問い合わせ NPO法人月曜クラブ ☎874・876

6(月曜日)土曜日午後2時(7時)

2010牛久シティマラソンを走るための練習会

来月1月10日(月・祝)に開催される「牛久シティマラソン」に参加してみませんか? 走ることに自信のある方も初めての方も、それぞれの走力、目的に応じた練習をします。シティマラソンへの参加の判断は自由です。いつからでも、何回でも参加可能です。個人はもちろん、ご家族、ご友人との参加もお待ちしています。

集合場所 牛久運動公園プール前

日時 11月7日・21日、12月5日・26日
の日曜日午前8時30分集合

参加費 無料※当日受け付け。

主催 牛久走友会、牛久市体育協会

問い合わせ 金野 ☎873・8604

第35回牛久シティマラソン 市民ボランティア募集

牛久シティマラソン実行委員会は、ランナーの方への給水を主とした運営ボランティアを市民の方から募集しています。ご協力いただける方は左記事務局まで電話でご連絡ください。

日時 平成23年1月10日(月・祝)

募集人数 40人

申込締め切り日 11月30日(火)

※募集人数に達した場合は、この日の前に締め切る場合があります。

申し込み・問い合わせ 第35回牛久シティマラソン実行委員会事務局(下根町1400番地) ☎873・2486

リズム体操クラブ実技研修大会

日時 11月10日(水)午前10時〜正午

場所 牛久運動公園メインアリーナ

講師 恩田鳳昇先生(つくば国際美学院学院長)

対象 市民※運動のできる服装で

お越しください。

参加費 無料

主催 牛久市体育協会
主管 リズム体操クラブ

問い合わせ リズム体操クラブ(木ノ上) ☎873・1955、牛久市体育協会事務局 ☎873・2486

第47回ヘルシーボール教室

日時 11月20日(土)午前9時〜11時

場所 牛久運動公園体育館サブアリーナ

対象 市内に在住・在勤の方。年齢は問いません。

参加費 大人のみ100円(保険代として当日徴収)

申込締め切り日 11月17日(水)

※運動のできる服装で、上履きを持参してください。

申し込み・問い合わせ 牛久市体育協会事務局 ☎873・2486

禁煙サポート相談(要予約)は

市保健センター窓口へ

問い合わせ 市健康管理課(市保健センター) ☎内線1743



ごみの臨時回収実施のお知らせ

通常回収できないごみについて、下記のとおり臨時に回収します。ただし、市中央生涯学習センターまでご自身で持参し、会場に設置してあるコンテナに自ら搬入できる方に限ります。大量にある場合は、直接下記の産業廃棄物収集運搬許可業者(有料)に依頼してください。

日時 12月4日(土)午前9時～午後3時

場所 市中央生涯学習センター大駐車場

◆当日回収できる物

- ・家庭から出たブロック、コンクリート片
- ・家庭から出たレンガ
- ・家庭から出た木くず
(直径20cm以上、長さ1m以上2m以内)

※搬入の際、受け付けを行いますので、牛久市民であることが確認できる物をお持ちください。

◆回収できない品目の例

※下記の内容は排出者の責任で処理をしてください。

- ・タイヤ、ホイール、バッテリーなど自動車用部品(販売店などへお願いします)
- ・爆発の恐れのあるもの
- ・医療廃棄物
- ・事業活動などにより生じたごみ
- ・農薬の缶(農協および販売店にご相談ください)
- ・消火器(廃消火器リサイクルシステムに従い、処理してください。(有料))※市内の指定引取場所：塚本産業(株) ☎872-2222
- ・有害物質
- ・犬猫の死体など
- ・ペンキが残っている缶

牛久クリーンセンターで処理できるごみは「牛久市暮らしの便利帳(P56～P63)」を参考にしてください

◆産業廃棄物収集運搬許可業者の一例

※料金は自己負担となります。

- ・(株)そめや(さくら台4-35-1) ☎872-6685
- ・(有)ワタベ商会(上柏田4-39-3) ☎873-1362
- ・(有)石浜(龍ヶ崎市田町697) ☎0297-62-2505

【お願い】年末の牛久クリーンセンターへのごみの持ち込みは大変混雑しますので、ごみ集積所に出せるごみは、集積所に出すようにお願いします。そのほか、ご不明な点は市廃棄物対策課までお問い合わせください。

問い合わせ 市廃棄物対策課 ☎内線1571、1572

ス カイクラブ

バレエボール大好き人間集まれ!

日時 毎週木・土曜日午後8時～10時

場所 県立牛久高等学校体育館
対象 できれば市内に在住・在勤の女性の方

問い合わせ 大久保 ☎873・3772

き らきら鳴子仲間募集

月1回、体力づくりにやさしい鳴子踊りに汗しませんか?運動不足を解消して、体スツキリ。前後のストレッチが好評です。

姿勢が良いと実年齢より若く見える。楽しい時間を過ごす仲間を募集します。まずは無料体験からどうぞ。

日時 11月9日(火)午後1時15分～3時30分

場所 エスカード生涯学習センター多目的ホール(4階)
持参する物 運動しやすい服装、バスタオル、飲み物

問い合わせ 黒崎 ☎090・1652・5187

「広報うしく」は、毎月1日号(行政区配布)と15日号(新聞折り込み)の月2回発行しています。市ホームページでもすべての内容を掲載しています。また、市内の各公共施設、金融機関、コンビニエンスストア(一部を除く)などに用意していますので、ご活用ください。



簡易チューナー無償給付に 地上デジタル放送

経済的な理由などで地上デジタル放送を視聴できない世帯に簡易チューナーを給付しています。申し込み受け付けは、12月28日(火)までです。

問い合わせ 総務省地デジチューナー支援実施センター ☎0570・03・3840

簿記ができる非常勤職員(事務職)募集!

通常勤務日時 原則として、土・日、祝日を除く月～金曜日の週5日以内、午前8時30分～午後5時15分
仕事内容 伝票などからの仕訳、勘定転記、財務諸表作成などの財務事務

応募資格 日本商工会議所簿記検定試験3級もしくは同等以上の資格を有し、パソコン操作(ワード・エクセル)が可能な方
報酬 時給900円
待遇 交通費は市規定により支給。勤務条件により有給休暇有り。
条件により社会保険加入可能。

募集人数 若干名
申し込み方法 市の非常勤臨時職

員申込書に記入の上、市人材育成課へ郵送または持参してください。申込書は市人材育成課に直接お越しいただくか、市人材育成課ホームページからダウンロードできます。
申込締め切り日 11月19日(金)
問い合わせ 市行政経営課 ☎内線3303

自衛官募集

試験科目 陸上自衛隊高等工学校生徒
受験資格 平成23年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子
受付期間 11月1日(月)～平成23年1月7日(金)必着
試験期日 【第1次試験】平成23年1月22日(土)、【第2次試験】平成23年2月5日(土)から8日(火)までの間の指定する1日
※詳しくは、左記までお問い合わせください。

問い合わせ 自衛隊茨城地方協力本部龍ヶ崎地域事務所 ☎0297・64・3351 ホームページ <http://www.mod.go.jp/pcol/ibaraki/>
Eメール hg1-ibaraki@pco.mod.go.jp

外国人のための日本語 教室参加者募集

平成22年度3学期

日本語がうまく話せないため、困っている外国人のお友達や、ご近所にお住まいの外国人の方がいましたら、ぜひこの教室をご紹介します。ご了承ください。

日時 平成23年1月13日～3月17日の毎週木曜日【午前の部】午前10時～、【午後の部】午後1時～、【夜の部】午後7時～
※各90分・全10回。好きな時間帯を一つ選んでください。
場所 市中央生涯学習センター大講読室(1階)ほか
対象 日本語の日常会話を学びたい外国人など(希望者多数の場合合は市内在住の方を優先します)※日本語能力試験2級またはN2以上の資格取得者は、申し込みができません。
参加費 1000円(1学期・全10回分)

申し込み方法 必ず希望者ご本人が市市民活動課に申し込みに来てください。(日本語が話せない方は付き添いの方と一緒に来て手続きをしてください)
申込締め切り日 11月29日(月)

※希望者多数の場合は、キャンセル待ちになる場合があります。
主催 牛久市国際交流協会
問い合わせ 牛久市国際交流協会事務局(市市民活動課内)※月曜日と木曜日には、英語でのお問い合わせにも対応できます)

☎内線1633 FAX873・2512 Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

いきいきライフ受講生 エクセル中級クラス

日ごろエクセルを使っている、作業上の疑問がある方やレベルアップを目指したい方にお勧めの講座です。エクセル経験者(入力・削除・簡単な計算ができる方)が対象です。

日時 平成23年1月12日・19日・26日、2月2日・9日・16日・23日、3月2日・9日・16日の毎週水曜日午後1時30分～3時30分
場所 かつばの里生涯学習センター

講師 片岡秀典氏
対象 市内に在住・在勤・在学の方



定員 30人※応募者多数の場合には、抽選とさせていただきます。
参加費 1500円(テキスト代含む)

申し込み方法 普通はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、性別と「エクセル中級クラス受講希望」と書いて、市中央生涯学習センター(〒300・1211牛久市柏田町1606・1)までお申し込みください。

申込締め切り日 12月7日(火)必着
問い合わせ 市中央生涯学習センター ☎871・2301

市民企画講座の企画募集

平成23年度前期5月～9月分

「市民企画講座」は、市民の皆さんが、自ら企画し講師となって開催する講座です。「私には、こんなことができる。こんなことを皆さんに教えてあげたい」と、お考えの方、市内生涯学習センターで講座を開いてみませんか！

実施期間 平成23年5月～9月
内容 ①市生涯学習センターの施設を利用し、生涯学習にふさわしい内容のもの。②市内カルチャーセンターなどで、一般的

に実施していない企画。③受講者数が、10人以上見込める企画。
④講座開催回数は、2回～5回以内。受講者から費用を徴収する場合は、材料費などのみ。⑤1回の講座時間は、90分から120分以内。

対象 市内に在住の方

申し込み方法 「市民企画講座提案書」に必要事項を記入の上、11月30日(火)までに市中央生涯学習センター窓口提出してください。※提案書は、中央・三日月橋・奥野生涯学習センターにあります。また、市生涯学習課ホームページからもダウンロードできます。
問い合わせ 市中央生涯学習センター ☎871・2301

美術講座受講生募集

①版画体験教室(全3回)

手作り感でいっぱいの年賀状「版画で年賀状を作ろう」

日時 12月1日・8日・15日の水曜日午後1時30分～3時30分

場所 女化青年研修所
講師 版画作家 野村正義先生
参加費 900円(300円×3回)
教材費 4000円

②花デザイン体験教室(全2回)

クリスマスやお正月を「花」で楽しむ「クリスマス・オブジェ」、「新年の正月飾り」

日時 12月8日・22日の水曜日午後1時30分～3時30分

場所 女化青年研修所
講師 フラワーコーディネーター 荒川み津子先生

参加費 600円(300円×2回)
教材費 5000円(2500円×2回分)

※参加費・教材費はどちらの講座も当日徴収します(1回のみ体験可)。

申し込み方法 各生涯学習センターにある申込用紙に記入の上、郵送または持参でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 女化文化芸術活動推進協議会(市生涯学習課内〒300・1211牛久市柏田町1606・1) ☎871・2301 FAX871・1334

労働時間適正化キャンペーン

厚生労働省では、長時間労働の抑制などの労働時間適正化を図る

ため、11月1日(月)～30日(火)までを「労働時間適正化キャンペーン」期間とし、労使をはじめとする関係者に対して、広く周知・啓発などを行い、その主体的な取り組みを促進することとしています。

また、長時間労働などのご相談に応じるため、全国一斉「労働時間相談ダイヤル」を実施します。

実施日時 11月6日(土)午前9時～午後5時
労働時間相談ダイヤル ☎0120・794・713

労働保険適用促進強化期間

一人でも雇ったら、入ろう「労働保険」

11月は労働保険適用促進強化期間です。労働者(アルバイトを含む)を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。なお、保険制度の詳細および加入手続きについては、茨城労働局労働保険徴収室(☎029・224・6213)か最寄りの労働基準監督署または、ハローワーク(公共職業安定所)へお尋ねください。





第24回牛久市書道展

今年も文化祭行事の一環として、書道展を開催します。

日時 11月10日(水)～14日(日)午後10時～午後5時※最終日は午後4時まで。

場所 市中央生涯学習センター多目的ホール(4階)

入場料 無料
主催 牛久市書道連盟
問い合わせ 牛久市書道連盟(岩淵) ☎873・1475

体験コーラスへのお誘い

牛久フロイデ混声合唱団
歌うことが好きな老若男女を

「平和の集い」を開催します



日時 12月18日(土)午後0時30分開場、午後1時開演
場所 市中央生涯学習センター文化ホール
内容 牛久第一中学校による合唱発表、中学生平和使節団体験報告会、県立牛久高校生による発表、講演会
演題 「泣いて笑ってがんばって」
講師 海老名香葉子氏(エッセイスト、初代林家三平夫人、九代 林家正蔵・二代 林家三平の母)



対象 一般(未就学児は除く)
入場料 無料(事前の申し込みの必要はありません)
主催 牛久市教育委員会
問い合わせ 市中央生涯学習センター ☎871-2301FAX871-1334

女声合唱コスモスへのお誘い

幅広い年齢層が、ハーモニーを楽しんでいます。声の美しさだけでなく、言葉を伝え、聴いてくださる方に感動してもらえ、目指しています。午後のひととき、きらめく時間を楽しんでみませんか！来年2月には、牛久市合唱連盟主催のコンサートに参加予定です。見学歓迎。入会をお待ちしています。

日時 毎週木曜日午後1時～3時
場所 市中央生涯学習センター音

募って、一日体験コーラスを催します。音楽教育の第一人者の仁田悦朗先生が優しく親切に指導しますので、私たちと一緒に混声合唱を楽しく歌ってみませんか。初心者大歓迎です。

日時 11月17日(水)午後1時30分～3時30分
場所 三日月橋生涯学習センター 講座展示室
定員 10人程度
参加費 無料
申し込み・問い合わせ 門田 ☎874・6079、森山 ☎871・5315

歴史を語り合う会

場所 下町区自治会館※駐車場が狭いのでお乗り合わせの上、ご来場お待ちしております。

問い合わせ 下町ボランティア委員会(古谷) ☎872・5552

日時 11月20日(土)～25日(木)午前10時30分～午後4時※最終日は午後3時まで。

場所 下町区自治会館※駐車場が狭いのでお乗り合わせの上、ご来場お待ちしております。

問い合わせ 下町ボランティア委員会(古谷) ☎872・5552

日時 11月7日(日)午後2時～5時
場所 エスカード生涯学習センター第2・第3講座室(4階)
演題 「天武・持統の時代と日本書紀」

楽室 月会費 3000円
申し込み・問い合わせ 神林 ☎73・3427

第7回下町区作品展

下町区民による絵画・写真のほか、いろいろなジャンルの作品を展示します。牛久小学校4年生による「ぼうさい探検隊」実施の発表資料も展示します。(地区社協主催)

日時 11月20日(土)～25日(木)午前10時30分～午後4時※最終日は午後3時まで。



森においでよ！ 牛久自然観察の森 11月のイベント案内

★森のクラフト教室

3日(水・祝)「ことりのバッジ作り」
7日(日)「どんぐりや松ぼっくりを使った工作」
23日(火・祝)「松ぼっくりでミニ☆ツリー作り」
午前10時～正午(参加無料)
*当日受け付け。ネイチャーセンター前集合。

★こども昆虫教室「かくれ上手な昆虫探し」

14日(日) 午前10時～正午(参加無料)
*ネイチャーセンター集合。
*小学校低学年向けの内容です。
*2日(火)から電話で受け付け。定員30人。

★バードウォッチング 協力:牛久とりの会

21日(日) 午前9時～11時(参加無料)
*当日受け付け。ネイチャーセンター前集合。
*秋の森をのんびり散策しながら野鳥を探します。

★植物モニタリング調査

～ボランティア募集のお知らせ～

里地の自然環境の変化をとらえるため、定期的な植物調査を行っています。

調査地:牛久自然観察の森とその周辺 *定員:10人
調査日時:毎月第4金曜日午前10時～正午

*植物をもっと詳しく知りたい方ならどなたでも参加できます。興味がある方は、牛久自然観察の森までお問い合わせください。担当:渡邊

★四季のガイドツアー

深まっていく秋の自然をレンジャーがご案内します。

3日(水・祝)、7日(日)、14日(日)、21日(日)、23日(火・祝)、28日(日)
日曜日・祝日の午後2時～3時(参加無料)

*当日受け付け。ネイチャーセンター前集合。

開園時間:午前9時～午後4時 (入園無料)
11月の休園日:1日(月)、4日(木)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、24日(水)、29日(月)
〒300-1212 牛久市結束町489-1 ☎ 874-6600 FAX 874-6812
Eメール kansatsu@city.ushiku.ibaraki.jp
ホームページ <http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/kansatsu/index.htm>

☆12月のイベント先取り情報☆ 森でランチ♪クリスマス飾りを作ろう!

12月3日(金) 正午～午後1時(参加無料)
幼児とその保護者を対象にした読み聞かせ会。
*当日受け付け。ネイチャーセンター前集合。
*お弁当と飲み物をご持参ください。

家事と家計の講習会

家計簿をつけて暮らしの不安を解消しませんか?家事力をワンランクアップ!

日時 11月16日(火)午前10時～正午
場所 市中央生涯学習センター大講座室(1階)

参加費 350円(資料代)

※託児あり(要予約)。250円(おやつ付き)。

主催 土浦友の会牛久支部

後援 牛久市教育委員会

申し込み・問い合わせ 酒井 ☎ 871・1785

わが街の木

里山の主役

コナラ(ブナ科)

里山の雑木林を代表する落葉高木。クヌギと共にまきや炭の材料として育てられてきました。シイタケ原木としても利用されます。樹皮は灰黒色で、縦に不規則な割れ目があります。樹液にはカブトムシやクワガタなど多くの昆虫類が集まります。ドングリは花の咲いた年の秋に成熟し、動物や鳥たちのエサになります。黄や赤などの紅葉も見事です。葉の大きなミズナラに対して、葉が小さいのでコナラと呼ばれます。春、開いたばかりの若葉は柔らかな白い毛で覆われ、木全体が光って見えます。



【ひたち野みずべ公園】

資料提供: NPO法人うしく里山の会(チーム街路樹20)

問い合わせ 市緑化推進課 ☎ 内線 1511





この写真は、昭和35年ごろに現在の牛久駅東口ロータリー付近で撮影されたものです。後方の畑は、現在のイズミヤ牛久店第1駐車場の辺りになります。牛久駅東口は、昭和59年の牛久駅舎橋上化、昭和62年イズミヤ牛久店の開業を経て今日の姿になりました。(南 栗原氏所有)

問い合わせ 市生涯学習課(かっぱの里生涯学習センター内) ☎871-2302

伝えたい 残したい 20世紀のうしく

「昔のうしく」の写真を
募集しています

皆さんのご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？

市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

※市のホームページの「牛久市の文化芸術」の中に掲載を開始しました。



ひたち野牛久 幼稚園のお友だち



さくらぐみ

再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。

ひたち野牛久幼稚園のお友だちは、「エコ」をテーマにパネルを作りました。この作品は、今年8月に市内で行われた「うしくみらいエコフェスタ」に展示したものです。クレヨンと絵の具で自分の顔を描いて、地球を優しく見守るようにハート型の風船のかたちに貼りました。みんな、上手にできたね。

平成22年11月1日(1036)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512